

団体名：世田谷・みっと

活動地域：世田谷区

助成額：99,977 円、助成回数：2 回

【当初の目的に対しての結果】

コロナ禍において、対面での食事を提供する子ども食堂の活動は休止しているなか、2020 年度に引き続き東京都の特別支援金を活用して、『みっと・フードパッケージ』を提供しました。ぷらっとホームせたがやの協力を得て、コロナ禍で失業、収入減等様々な理由で生活に困窮してる在世田谷のお子さんのいるご家庭に月 1 回、3000 円程度の食材を提供しました。月 1 回『みっと・フードパッケージ』を提供することを通して、地域に密着した直接的なサポートを提供することを目的としましたが、従来の対面式の子ども食堂の活動では、たどり着くことができなかつたサポートを必要としているが、見えにくい人々、広い世田谷区の広域にある世帯と繋がることができました。2020 年度の経験から、家族構成、子どもの人数、年齢によって必要とする食材も異なることが判つたため、2021 年度はお米を中心に提供しました。2021 年 4 月～2022 年 3 月の 12 か月にのべ 385 世帯に『みっと・フードパッケージ』を提供しました。

【主催者の感想】

長期化するコロナの影響で、ぷらっとホームせたがやへの支援申請件数は、コロナ以前と比較して約 70 倍に増加しているそうです。コロナが長期化することにより、生活に困窮する世帯が大幅に増加しており、支援の継続と拡大の必要性を強く感じています。2022 年度は東京都から同等の特別支援が支給されるかどうか、現時点では決定されていませんが、これからもさまざまな工夫をして『みっと・フードパッケージ』を継続していきたいと考えています。東都生協組合員のみなさまのご理解とご支援を今後ともよろしく願いいたします。

【支援を受けられた方の声】

『みっと・フードパッケージ』は、月 1 回、宅配便で提供します。いくつも仕事を掛け持ちするなど、忙しい日々を過ごしている

ご家庭には、支援品を取りに行く時間が無いケースも多いため、宅配便での提供は喜ばれる反面、通常は生鮮食品を配付することが出来ません。東都生協「未来につなぐ募金」1回目の支援では、12月のクリスマスにりんご、バナナ、みかんを、2回目の支援では、2月にりんご、バナナ、みかん、キューイを提供しました。安心して安全な果物は価格が高いため、欲しくても後回しになってしまうことが多く、東都生協の果物の提供は、大変喜ばれました。メール、電話で感謝の気持ちを伝えてくださったご家庭が沢山ありました。

